

# 研究実施のお知らせ

2024年3月17日 ver.1.1

## 研究課題名

### ハイブリッド ER システムにおける外傷患者診療の実態調査

## 研究の対象となる方

2016年1月から2024年3月の間に島根大学医学部附属病院高度外傷センターで外傷診療を受けられた方

## 研究の目的・意義

当院高度外傷センターでは、ハイブリッド ER を導入して外傷診療を行っています。ハイブリッド ER は初療室、CT 室、血管造影室、手術室の4つの機能が一つの部屋に集約されているため、重症外傷患者の診療を移動を伴うことなく診断から治療まで行う事ができるため、治療成績の向上が期待できる画期的な施設です。

ハイブリッド ER の導入施設は全国でもまだ少なく、その診療の実態や功罪に関するデータや、施設を生かすための診療体制の構築は十分ではありません。国内でも早い時期よりハイブリッド ER を導入しており、全国的に外傷症例を集約して治療に当たっている当院での診療の実態を調査する事で、外傷診療体制の改善を目指す事を目的に研究を行います。

## 研究の方法

本研究では診療録から受傷機転、病院前情報（病院前バイタルサインやドクターカー診療）、患者背景（年齢、性別、既往歴など）、来院後のバイタルサイン、採血検査データ、CT 検査結果、治療内容（手術、血管内治療など）、重症度、転帰などを後方私的に解析する観察研究です。

研究のために新たな検査や治療が発生することはありません。また、患者様への謝礼などありません。研究で用いる情報は、氏名、患者 ID を削除した上で解析を行います。

## 研究の期間

2024年5月8日～2026年12月

## 研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

## 研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 川口留以

## 情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024年12月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

## 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座／附属病院高度外傷センター 川口留以

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2757